

JAPAN P&I NEWS

No. 753-15/07/31

組合員各位

Xiamen 港における船舶の航路指定制度及び船位通報制度に関する 中国 MSA による発令について

中国のコレスポンデント Huatai Insurance Agency & Consultant Service Ltd. より Xiamen 港における船舶の航路指定制度及び船位通報制度に関する中国 MSA による発令についてサーキュラーを入手いたしましたので、ご参考に供し、当該海域を航行する各船舶の安全航行と事故防止を祈念いたします。

以上

日本船主責任相互保険組合

ロスプリベンション推進部

Tel: +81 3 3662 7229

Fax: +81 3 3662 7107

E-mail: lossprevention-dpt@piclub.or.jp

Website: <https://www.piclub.or.jp>

Circular Ref No.: PNI1505

日付：2015年7月14日

Xiamen 港における船舶の航路指定制度及び船位通報制度に関する中国 MSA による発令 (本サーキュラーは Huatai, Xiamen 支部が作成)

Xiamen 水域内での、出入港順序、効率の良い航行の促進及び安全運航を確かなものにする為、China MSA は Xiamen 港における航路指定制度 (Ship Routing System) 及び船位通報制度(Ship Reporting System)の導入に関する告知を行いました。これは 2015 年 7 月 1 日より施行されています。

Xiamen 水域における航路指定制度に従い、50,000DWT 以上、またはドラフトが 12.5m 以上の船舶は深喫水ルートを航行し Xiamen 港へ出入港しなければなりません。深喫水ルートは、Xiamen 港の主航路内のポイント A (北緯 24°12'19.06"， 東経 118°17'38.66")及びポイント C (北緯 24°19'42.16"， 東経 118°10'59.24")間の航路になります。同航路は幅 450m、水深の基準面より 15m、距離は 9.56 マイルとなっています。深喫水ルートは Xiamen 港における“基幹航路”と考えられ、船舶の航行における重要船舶の安全性が高まり、出入港船の時間短縮、海難事故の低減、交通の効率アップ及び航路航行順序の改善などが期待されます。

一方で、Xiamen 水域における船位通報制度により、すべての外航船は、Southeast report line ,West report line , Jiujiiejiao report point 及び Tuyu report point においてそれぞれ、本船名、コールサイン、IMO No.、位置、コース、速度、最終寄港地、仕向港、ドラフト、欠陥事項、制限事項、搭載危険貨物、全長、総トン数、及びその他必要な情報を Xiamen VTS に報告しなければなりません。すべての外航船は船位通報制度に応じなければなりません。航路指定制度に違反した船舶は行政上の過怠金が科されたり、MSA により関連法令に従い、海事行政法執行措置が取られることとなります。

詳細な情報は、添付の試訳をご参照下さい。

ご不明な点があれば、下記 Xiamen 支部へ直接ご連絡下さい。

Attn: Ms. Tracy Zheng / Ms. Lina Gao / Mr. Dongyao Huang

Tel: 86 592 2123223

Fax: 86 592 2681235

Email : pni.xnphuatai-serv.com

Duty Mobile: 86 150 6077 2037

皆様のご参考になれば幸いです。

以上

Shan Hong

Vice President

Maritime Safety Administration of the People's Republic of China

告知
(2015-No.1)

Re : Xiamen 水域における船舶の航路指定制度及び船位通報制度の発令

Xiamen 水域内での、Navigation order の規制、航行の効率の促進及び安全運航を確かなものにする為、Xiamen 港における航路指定制度及び船位通報制度が、今般承認、発令され、2015 年 7 月 1 日より施行された。安全航行に関連する規則は Fujian Maritime Safety Administration より別途発令される。

適用水域内を航行するすべての船舶は航路指定制度及び船位通報制度を厳守し、現地海事行政法執行監督に従わなければならない。

添付物 :

1. Xiamen 水域における航路指定制度
2. Xiamen 水域における船位通報制度
3. Xiamen 水域における航路指定制度に関する略図

Maritime Safety Administration of the People's Republic of China

(押印)

2015 年 4 月 29 日

添付 I

Xiamen 水域における船舶の航路指定制度

参考海図

Chinese Navy Headquarters、Navigation Guarantee 部より発行されている海図：No. 14240、No.14249 及び No. 14291

Maritime Safety Administration of the People's Republic of China より発行されている海図：No. 65001、No.65112 及び No. 65113

本航路システムは深喫水ルート、予防水域等から成立する。

1. Deep-water route / 深喫水ルート

Xiamen 港の主航路内のポイント A (北緯 24°12'19.06", 東経 118°17'38.66") 及びポイント C (北緯 24°19'42.16", 東経 118°10'59.24") 間の航路となり、幅 450m、水深の基準面より 15m、距離 9.56 マイルである。

2. Precautionary area / 予措置置水域

2.1 第一の予措置置水域は Xiamen 港の主航路の入り口に設定されており、北緯 24°11'40.12.00"、東経 118°18'06.41" の地点から半径 0.8 マイルの円状の水域。

2.2 第二の予措置置水域は Xiamen 港の主航路のポイント B に設定され、北緯 24°15'17.65"、東経 118°11'03.14" 地点から半径 0.5 マイルの円状の水域

2.3 第三の予措置置水域は、Xiamen 港の主航路のポイント C に設定され、以下の 6 つの地点を繋いだ水域。

北緯 24°20'55.60"、東経 118°09'12.30"

北緯 24°19'20.63"、東経 118°10'45.56"

北緯 24°18'38.35"、東経 118°10'49.00"

北緯 24°19'21.35"、東経 118°11'37.30"

北緯 24°19'48.42"、東経 118°11'16.06"

北緯 24°21'14.77"、東経 118°09'29.50"

3. 特別規定

3.1 50,000DWT 以上、またはドラフトが 12.5m 以上の船舶は深喫水ルートを航行し Xiamen 港へ出入港しなければならず、《Convention on the International Regulation for Preventing Collision at Sea, 1972》に従い、喫水制限船であることを示す信号もしくは形

象物を掲げること。

前述の船舶は必ず深喫水ルートを航行しなければならないため、その他の船舶は同船の航行に影響を与えないのであれば、Xiamen 港への出入港のために同ルートを航行することが可能であるが、Xiamen VTS センターの指示に従わなければならない。

3.2 深喫水ルートを航行する、または以下の状況に該当するすべての船舶は、*Detailed Rules of Safety Management of Fujian Maritime Safety Administration Ship Traffic Service System* に従い Xiamen VTS センターに報告するだけでなく、本船の動静も報告しなければならない。

- A. 本船が Report Line に到着若しくは抜錨しており、深喫水ルートより Xiamen 港へ入港する場合
- B. 本船が Jiuqiejian Report Point を通過しており、深喫水ルートより Xiamen 港から出航する場合
- C. 深喫水ルート内で他船を追い越す場合

3.3 船舶が深喫水ルート内での交差を余儀なくされた場合には、本船は交差を最善の努力で避けなければならない、周辺の船舶に対し本船の動静を報告し、本船は同ルートのみ航行可能な船舶の安全性に影響を与えてはならず、同ルート内では直角に交差し、他船からはっきり分かるような動作が求められる。

3.4 予防措置水域内を航行する船舶は、見張りの強化、本船の動静や意図をはっきりと示すといった個別の注意事項に従い航行しなければならない。深喫水ルート内で他船を追い越す場合は、追い越しの承認を他船と確認し、他船の左舷側から追い越すこと。

3.5 本船が操縦不能でないにも関わらず沈没する虞がある若しくは緊急事態であるために、投錨する必要がある場合は、水路を避け早急に Xiamen VTS センターに報告すること。

3.6 航路指定制度海域内での、漁業、海底掘削または投錨等は禁止されている。投錨する船舶は錨地で行うこと。

3.7 深喫水ルート内、若しくはルートの両サイドから 2 マイル以内の水域において、船舶は緊急停止試験、旋回試験、その他、他船の航行に影響をきたすような行動は禁止されている。

3.8 航路指定制度内の海域を航行しない船舶は、同海域から十分に離れて航行すること。

3.9 航路指定制度の規則に違反した船舶は行政上の過怠金若しくは、**maritime administration**により、関連法令に従い、海事行政法執務措置が必ず取られる。

添付 II

Xiamen 水域における船位通報制度

1. 対象船

船位通報制度は強制的な報告制度であり、航路指定制度を使用する及び以下の状況に該当する船舶が対象となる。

- 1.1 外国籍船
- 1.2 300GT 以上の中国籍船
- 1.3 乗客数が 50 人以上の旅客船（フェリーは除く）
- 1.4 危険貨物を積載している船舶
- 1.5 曳航作業に従事している船舶
- 1.6 その他自発的に position report を作成している船舶

2. 対象水域と参考海図

- 2.1 対象水域は Xiamen 水域

- 2.2 参考海図

Chinese Navy Headquarters、Navigation Guarantee 部より発行されている海図：No. 14240、No.14249 及び No. 14291

Maritime Safety Administration of the People's Republic of China より発行されている海図：No. 65001、No.65112 及び No. 65113

3. 報告形式、報告内容及び報告系統

- 3.1 報告形式

報告形式は、IMO Resolution A.851(20)の付録に従うこと。

- 3.2 報告内容

- 3.2.1 一般報告書

- A 本船名、Call Sign 及び IMO コード（該当する場合）
- C 若しくは D の位置（緯度経度若しくはランドマークに関連する位置）
- E コース
- F 船速
- G 最終寄港地
- I 仕向港

- O ドラフト
- Q 欠陥及び制限事項 (曳航船の場合、曳航距離及び被曳航物の名前)
- DG 搭載危険貨物
- U 本船全長及び総トン数

3.2.2 正常な AIS を備え付けている船舶は下記項目のみ報告すること。

- A 本船名、コールサイン
- G 最終寄港地
- I 仕向港
- O ドラフト
- Q 欠陥及び制限事項
- DG 搭載危険貨物

3.3 報告系統及び報告位置

3.3.1 Southeast report line : Zhenhaijiao 灯台から、半径 12 マイルの円状及び 055° - 230° 方向

3.3.2 West report line : Jiulongjian 川北岸より、東経 117°58'.0 に沿って、北緯 24°26'.0 まで南方へ進み、東経 118°00'.0 まで 東方へ転向し、南方 Jiulongjiang 川南岸を結ぶエリア

3.3.3 Jiujiujian report point : Jiujiujian 灯標の正横の地点

3.3.4 Tuyu report point : Tuyu 島の正横の地点

4. その他必要報告事項

4.1 深喫水ルートを航行及び以下の状況に該当するすべての船舶は、Fujian Maritime Safety Administration Ship Traffic Service System の Safety Management に従い Xiamen VTS センターに報告するだけでなく、同センターに本船動静も報告する必要がある。

- A. 本船が Report Line に到着若しくは抜錨しており、深喫水ルートより Xiamen 港へ入港する場合
- B. 本船が Jiujiujian Report Point を通過しており、深喫水ルートより Xiamen 港から出航する場合
- C. 深喫水ルート内で他船を追い越す場合

4.2 本船が操縦不能でないにも関わらず沈没する虞がある若しくは緊急事態でのため、投錨する必要がある場合は、水路を避け早急に Xiamen VTS センターに報告すること。

4.3 報告すべき海域より出航する場合は、本船名と次港名を報告すること。

4.4 本船が衝突事故や汚染事故に巻き込まれた場合は、本船は事故の詳細、時間及び船置、損害の範囲、救助が必要かどうかなどを当局へ報告し、その他必要情報を開示すること。

5. 当局

5.1 当局は Xiamen Maritime Safety Administration of the People's Republic of China。

5.2 報告先は Xiamen VTS センター。

6. 船舶へ提供される情報

Xiamen VTS センターより、該当船舶に対し、航行状況、悪天候情報、海上安全情報等が提供される。

7. ラジオチャンネルと言語

7.1 呼び出しチャンネル： VHF 08、交信チャンネル： VHF 27 / VHF 28、予備呼び出しチャンネル： VHF 16

7.2 報告のための言語はマンダリン語若しくは英語を使用すること。無線通信によるコミュニケーションには、Standard Marine Communication Phrases に従うこと。

8. 報告システムの陸上支援施設

8.1 Xiamen VTS センターは、radar surveillance system、ship management information system (MIS)、VHF communication system (VHF)、Automatic Identification System (AIS)、CCTV system、microwave transmission system、recording & replaying system 及び aerograph system で構成される。センターの役割には、データ収集、データの評価と処理、情報提供サービス、船舶航行サービス等がある。

8.2 Xiamen VTS センターは 24 時間体制で監視している。

9. 特別条項

船位通報制度の規則に違反した船舶は行政上の過怠金若しくは、maritime administration により関連法令に従い、海事行政法執行措置が必ず取られる。



CHINA RE

华泰保险经纪有限公司

HUATAI INSURANCE AGENCY & CONSULTANT SERVICE LTD.

Circular Ref No.: PNI1505

Date: 14 July 2015

Dear Sir or Madam,

**Subject: China MSA Announces Ship Routing System and Ship Reporting System at Xiamen Port
(This circular is prepared by Huatai Xiamen office)**

In order to regulate navigation order, promote traffic efficiency and ensure navigation safety in Xiamen water area, China MSA has recently issued an announcement on implementation of Ship Routing System and Ship Reporting System in Xiamen Water Area, which has taken effect since July 1, 2015.

According to the Ship Routing System in Xiamen Water Area, ships of DWT 50,000 and above, or ships of draft over 12.5 meters should use the deep-water route to enter into and depart from Xiamen port. The deep-water route is the fairway between point A (24 ° 12 '19.06"N, 118 ° 17'38, 66" E) and point C (24 ° 19 '42.16"N, 118 ° 10'59.24"E) in the main channel of Xiamen Port. The width of the fairway is 450 meters, depth datum is -15.0 meters and the overall length of fairway is 9.56 miles. The deep-water route is considered as the "highway" of Xiamen Port, which is expected to increase navigation safety of important ships, reduce the time needed for ships' inward and outward sailing at Xiamen Port, minimize maritime accident, raise traffic efficiency and improve the navigation order.

In the meantime, as per the Ship Reporting System in Xiamen Water Area, all the foreign ships should report their name, call sign, IMO No., location, course, speed, last calling port, destination port, draft, defects and limitations, DG, Overall Length and Gross Tonnage as well as other required information to Xiamen VTS at the Southeast report line, west report line, Jiujiejiao report point and Tuyu report point respectively. All the foreign ships should comply with the reporting system. Any ships violating the rules of the routing system may be subject to administrative penalty or other administrative compulsory measures by maritime safety administration in accordance with relevant laws and regulations.

For more information, please see our free translation of the 2015-No.1 Announcement of China MSA on the subject matter for your reference.

You may also contact our Xiamen office directly at the following details in case of any further query:

Attn: Ms. Tracy Zheng/Ms. Lina Gao/Mr. Dongyao Huang

Tel: 86 592 2123223

Fax: 86 592 2681235

Email: pni.xm@huatai-serv.com

Duty Mobile: 86 150 6077 2037

Hope the above is of assistance.

Sincerely yours,

A handwritten signature in black ink, appearing to read "Shan Hong", with a long horizontal flourish extending to the right.

Shan Hong
Vice President

Maritime Safety Administration of the People's Republic of China

Announcement

(2015-No.1)

Re: Issuing *Ship Routing System in Xiamen Water Area* and *Ship Reporting System in Xiamen Water Area*

This is announce that, in order to maintain the navigation sequence in Xiamen water area, raise the traffic efficiency and ensure the navigation safety, *Ship Routing System in Xiamen Water Area* and *Ship Reporting System in Xiamen Water Area* now are approved and issued, put in force in 01 July 2015. The relevant regulations on navigation safety will be issued by Fujian Maritime Safety Administration separately.

All ships navigating in the applicable water area must strictly comply with *Ship Routing System in Xiamen Water Area* and *Ship Reporting System in Xiamen Water*, and follow the local maritime administration's supervision.

Attachments:

- 1. Ship Routing System in Xiamen Water Area**
- 2. Ship Reporting System in Xiamen Water Area**
- 3. Sketch of Ship Routing System in Xiamen Water Area**

Maritime Safety Administration of the People's Republic of China

(Stamp)

29 April 2015

Attachment I

Ship Routing System in Xiamen Water Area

Referenced charts:

Nautical Charts published by The Navigation Guarantee Department of Chinese Navy Headquarters: No. 14240, No. 14249 and No. 14291.

Nautical Charts published by Maritime Safety Administration of the People's Republic of China: No. 65001, No. 65112 and No. 65113.

This routing system consists of deep-water route, precautionary area, etc.

1. Deep-water route

The fairway between A'point to C point in the main channel of Xiamen Port composes of the line connecting two points: (1) A'point: $24^{\circ} 12' 19.06''\text{N}$, $118^{\circ} 17' 38, 66'' \text{E}$ (2) C point: $24^{\circ} 19' 42.16''\text{N}$, $118^{\circ} 10' 59.24''\text{E}$, the width of the fairway is 450 meters, depth datum is - 15.0 meters and the overall length of fairway is 9.56 miles.

2. Precautionary area

2.1 The first precautionary area is set in the entrance of the main channel of Xiamen Port, the water area of the circle with radius of 0.8 miles from geographical position $24^{\circ} 11' 40.12.00''\text{N}$, $118^{\circ} 18' 06.41''\text{E}$.

2.2 The second precautionary area is set at the B point of the main channel of Xiamen Port, the water area of the circle with radius of 0.5 miles from geographical position $24^{\circ} 15' 17.65''\text{N}$, $118^{\circ} 11' 03.14''\text{E}$.

2.3 The third precautionary area is set at the C point of the main channel

of Xiamen Port, composes of the area connecting the below six geographical positions:

24 ° 20 '55.60"N, 118 ° 09'12.30"E

24 ° 19 '20.63"N, 118 °10'45.56"E

24 ° 18 '38.35"N, 118 °10'49.00"E

24 ° 19 '21.35"N, 118 °11'37.30"E

24 ° 19 '48.42"N, 118 °11'16.06"E

24 ° 21 '14.77"N, 118 °09'29.50"E

3. Special regulation

3.1 The ship of DWT 50,000 or above, or the draft is more than 12.5 meters should use the deep-water route to inward or outward Xiamen Port area, the ship should exhibit the signals or shapes of draught-constrained ship according to the 《Convention on the International Regulations for Preventing Collisions at Sea, 1972》 .

The other ships may use the deep-water route to inward or outward Xiamen Port area if they do not affect the foresaid ships which should only use the deep-water route, but these ships should also obey the Xiamen VTS Center's traffic organization.

3.2 All the ships using the deep-water route and having one of the following situations, not only should report to Xiamen VTS Center according to the *Detailed Rules of Safety Management of Fujian Maritime Safety Administration Ship Traffic Service System*, but also should report the ship movement to Xiamen VTS Center:

- A. Intend to inward Xiamen Port via the deep-water route, while ship arrives at the report line or weigh up anchor.
- B. Intend to outward Xiamen Port via the deep-water route, while ship passes the Jiujiiejiao Report Point.
- C. Intend to overtake others ships in the deep-water route.

3.3 A ship should try to avoid to cross the deep-water route, if the ship is forced to cross, the ship should report the ship movement to the surrounding ships, the ship should avoid to affect the safety of ships which should only use the deep-water route, the ship should try to cross the ships in the deep-water route by a right angle and should take substantial action to keep well clear from the ships in the deep-water route.

3.4 A ship sailing in the precautionary area, should navigate with particular caution, enforce the watching, clearly show ship movement or intention. A ship overtaking any other ship in the deep-water route should be agreed by the ship being overtaken, and overtake by the port side of the ship being overtaken.

3.5 If a ship needs to drop anchor while the ship is not under command, to sink or encounter other emergencies, the ship should keep out of the channel and report it to Xiamen VTS Center immediately.

3.6 Fishing, sand excavation or anchoring, etc is prohibited in the water area of routing system. The ship should anchor at the published anchorage.

3.7 Ship is forbidden to have the stopping distance test, turning-circle test or other actions which might affect safety of other ships in the water area of deep-water route or within 2 miles from the route's both sides.

3.8 A ship not to use the water area of routing system should be far away from this area.

3.9 Any ships violating the rules of the routing system shall accept the administrative penalty or other administrative compulsory measures by maritime administration in accordance with relevant laws.

Attachment II

Ship Reporting System in Xiamen Water Area

1. Applicable ships

The reporting system is compulsory reporting system, the applicable ships are the ship which use the routing system and have the one of the following situation:

- 1.1 Ships in foreign nationality.
- 1.2 Chinese ships of 300 GT or above.
- 1.3 Passenger Ships with capacity of 50 passengers or more (except ferries).
- 1.4 Ships carrying dangerous cargo.
- 1.5 Ships engaging in towing operation.
- 1.6 Other ships volunteer to make position report.

2. Applicable geographical area and referenced charts

2.1 Applicable geographical area is Xiamen water area.

2.2 Referenced charts:

Nautical Charts published by The Navigation Guarantee Department of Chinese Navy Headquarters: No. 14240, No. 14249 and No. 14291.

Nautical Charts published by Maritime Safety Administration of the People's Republic of China: No. 65001, No. 65112 and No. 65113.

3. Format of report, content of report and report line

3.1 Format of report

The format for report is in accordance with the requirements by the annex of IMO Resolution A.851 (20).

3.2 Content of report

3.2.1 General report

A Ship's name, Call Sign and IMO code (if applicable)

C or D Position (latitude and longitude or position relative to the landmark)

E Course

F Speed

G Last port of call

I Port of destination

O Draft

Q Defects and limitations (towing ships shall report of the towing length and the name of the object being towed)

DG Dangerous goods

U Length Overall and Gross Tonnage

3.2.2 Ships equipped with AIS in normal working condition may only need to report the following contents:

A Ship's name, Call Sign

G Last port of call

I Port of destination

O Draft

Q Defects and limitations

DG Dangerous goods

3.3 Report line and report point

3.3.1 Southeast report line: the part of the circle with radius of 12 miles and bearing 055° - 230° from Zhenhaijiao lighthouse.

3.3.2 West report line: The line from north bank of Jiulongjiang River,

going southward along longitude 117°58'.0E to latitude 24°26'.0N, then turning eastward to longitude 118°00'.0E and then southward to connect with the south bank of Jiulongjiang River.

3.3.3 Jiujiiejiao report point: Abeam of Jiujiiejiao Light beacon.

3.3.4 Tuyu report point: Abeam of Tuyu Island.

4. Other requirement of reporting

4.1 All the ships using the deep-water route and having one of the following situations, not only should report to Xiamen VTS Center according to the Detailed Rules of Safety Management of Fujian Maritime Safety Administration Ship Traffic Service System, but also should report the ship movement to Xiamen VTS Center:

- A. Intend to inward Xiamen Port via the deep-water route, while ship arrives at the report line or weigh up anchor.
- B. Intend to outward Xiamen Port via the deep-water route, while ship passes the Jiujiiejiao Report Point.
- C. Intend to overtake others ships in the deep-water route.

4.2 If a ship needs to drop anchor while the ship is not under command, to sink or other emergencies, the ship should keep out of the channel and report to Xiamen VTS Center immediately.

4.3 When a ship sail from the reporting water area, should report the ship name and port of next call.

4.4 When ship involves in a traffic incident or a pollution incident, the ship should immediately report the nature, time and position of the incident, extend of damage or pollution and whether assistance is needed to the Administration, and provide with other required related information of the incident.

5. The Administration and the report accepting authority

5.1 The administration is Xiamen Maritime Safety Administration of the People's Republic of China.

5.2 The report accepting authority is Xiamen VTS Center.

6. Information provided to ship

The Xiamen VTS Center provides the applicable ship with information such as ship traffic, adverse weather condition and maritime safety information as appropriate.

7. Radio communications channel required for the system and the languages for the Reporting.

7.1 Calling channel is: VHF 08, Working channels: VHF27 or VHF 28, the spare calling channel is: VHF 16.

7.2 The language used for reports in the system should be Mandarin Chinese or English. The radio communications should follow the format of Standard Marine Communication Phrases.

8. Shore-based facilities to support operation of the system

8.1 Xiamen VTS Center is consist of: radar surveillance system, ship management information system (MIS), VHF communication system (VHF), Automatic Identification System (AIS), CCTV system, microwave transmission system, recording and replaying system and aerograph system. The function including: data collection, data evaluation and processing, information service, traffic organization service, navigational assistance service and allied services.

8.2 Xiamen VTS Center maintains 24-hours listening watch.

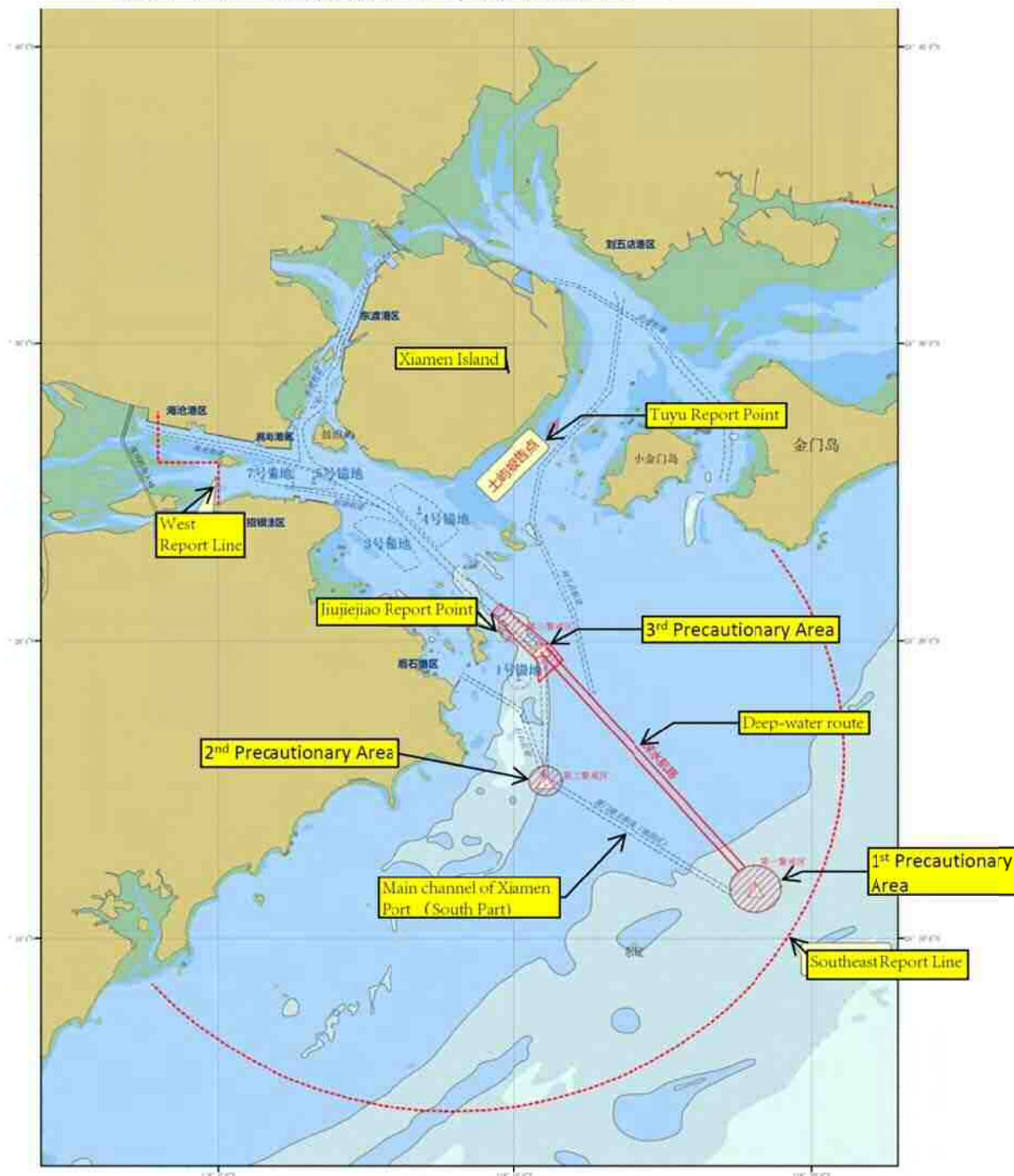
9. Special regulations

Any ship violating rules of the reporting system shall be punished by the maritime administration in accordance with relevant laws and regulations.

Attachment III

附件 3 ← Attachment III

厦门水域船舶定线制示意图 (一) ← Sketch I of Ship Routing System in Xiamen Water Area



厦门水域船舶定线制示意图（二）

Sketch II of Ship Routing System in Xiamen Water Area

